



埼玉県マスコット「コバトン」

# 成果発表会

埼玉大学先端産業国際ラボラトリーでは、「AI/IoT技術を活用したロボット開発人材育成実践セミナー」を行っています。

本セミナーは、埼玉県の「先端産業創造プロジェクト」の一環として行われ、主に埼玉県内の中小企業の技術者・研究者を対象に、ロボットの設計・開発に必要な基礎知識の講義・演習・実習を行うとともに、設計・製作の総合実習を通して、先端産業分野を担える人材の育成を目指します。

◆日時  
令和3年3月4日(木)  
14:00~17:00  
◆会場  
Zoomによる  
オンライン開催

ロボット開発人材育成実践セミナーのこれまでの取り組み

埼玉大学 先端産業国際ラボラトリー所長 綿貫 啓一

## Aグループ 「SaO<sub>2</sub>パッくん」

コロナ患者の重症化を管理・監視するため、患者のところまで自走しAIの画像認識で対象者の手を検出後、パルスオキシメータで指を挟みSaO<sub>2</sub>を測定する人にやさしいロボット。

大西 貴・金田 大介・谷口 修平・森田 朝子

## Bグループ 「ロボット開発サポートロボット、AIの手(合いの手)」

弊社開発中の『微小ねじ締めロボット』の開発を加速するため、必要な合いの手を入れてくれるアーム型ロボット。3次元形状ワークの姿勢制御や、ねじ頭/ねじ穴判別画像処理機械学習のデータ取りを効率的に行い、AIを使った高精度なねじ締めを目指します。

富田 保土・グエンヴァントイ・比良 美穂・平田 寿寛・吉岡 成典

## Cグループ 「画像認識技術を用いたAGV(Automated guided vehicle)」

画像認識による自動運搬ロボット。ルート内にあるマークを識別し、画像認識を行いながら目的地まで移動します。目的地に到着したら移動完了メールを送信します。

木村 晴海・小川原 伸行・金子 雄哉・檜皮 恭平・向井 俊明

## Dグループ 「ガスターウインロボット」

ガスセンサでガスを検知したら、ブザーで警告、メールを送信、Depthカメラで窓の方向、位置、距離を測り、障害物があれば超音波センサで回避します。オムニホイールは安全な速度で安全にアーム型ロボットを運びます。アーム型ロボットを使えば、段差を乗り越え、窓を開けられるようになります。

藤井 重憲・串田 聡・中井 健二・古川 貴大・村田 達弥

## Eグループ(オープン参加) 「見つける君」

視覚障害の不便さとしてどこに何があるかわからないという課題があります。その問題を解決することを目的にAIを用いた画像認識と音声案内によりもの探しをサポートするIoTデバイスを試作しました。もちろん健常者の方にもお使いいただけます！

多和田 昇平・間島 優・小林 海登・鈴木 哲博・本間 流星・小林 叶昌・秋本 雄希

# 成果発表表

# 講師

司会：埼玉大学先端産業国際ラボラトリー

所長 綿貫 啓一

株式会社タムロン

取締役副社長 桜庭 省吾氏

埼玉大学

名誉教授 佐藤 勇一氏

株式会社朝日ラバー

代表取締役社長 渡邊 陽一郎氏

株式会社ソーケンメディカル

代表取締役 石渡 弘美氏

一般社団法人首都圏産業活性化協会

八木 誠氏

# 成果発表会

## 申込方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

■右のQRコードからお申し込み→

■メールに必要事項【貴社名/所属・役職/氏名/  
電話番号/メールアドレス】をご記入いただき、  
下記アドレスまでお申し込み



## 申込期限

令和3年3月2日(火)

## 参加方法

オンラインによるセミナー形式で開催いたします。  
お申込みいただいた皆様のメールアドレスに、  
Zoomウェビナーの参加方法についてお送りいたします。

参加方法についてご不明な点等ございましたら問合せ先まで  
ご連絡ください。

## 問合せ先

埼玉大学先端産業国際ラボトリー  
担当:新井・久保田  
TEL.048-714-2038 FAX.048-858-9419  
E-mail: robo@gr.saitama-u.ac.jp

